



News Release

2025 年 10 月 31 日

日本製鉄株式会社

日本製鉄の GX スチール「NSCarbolex Neutral」を採用した 門司港レトロビールとのコラボラベル缶が発売開始

日本製鉄株式会社（以下、日本製鉄）が提供する GX スチール*¹「NSCarbolex® Neutral（エヌエスカーボレックス ニュートラル）*²」を採用した門司港レトロビール株式会社（以下、門司港ビール）とのコラボラベル缶が、この度発売されることとなりました。



2025年6月12日公表「日本製鉄のグリーンスチール「NSCarbolex Neutral」が門司港レトロビール株式会社のスチール缶ビールに採用」https://www.nipponsteel.com/newsroom/news/2025/20250612_100.htmlの通り、門司港ビールは、日本製鉄のカーボンニュートラルビジョン2050に共感いただいたことにより、NSCarbolex Neutralの採用に至りました。

今回のコラボラベル缶は、このような両社の脱炭素に向けた取り組みを広く知っていただく目的で商品化されたものであり、門司港ビールの通販サイトで購入することができます。

さらに、福岡県北九州市のふるさと納税返礼品にも採用され、2025年11月1日以降、各種ふるさと納税サイトを通じて入手することも可能です。

スチール缶は、使い終わった後は磁石につく特徴を活かして集められ、そのリサイクルによりスチール缶をはじめ、自動車、家電製品、土木・建築資材などの鉄製品に何度でも何にでも生まれ変わることが出来ます。スチール缶は、リサイクル率が94.4%（2024年度実績 スチール缶リサイクル協会公表値 クローズドループリサイクル率）と高くリサイクルの優等生であり、わたしたちの生活に身近な環境製品です。

日本製鉄は、今後も「NSCarbolex Neutral」の提供を通じて、お客様の脱炭素化・競争力向上、ひいてはカーボンニュートラル社会の実現に貢献していきます。

*1 GX スチール

鉄鋼メーカーによる追加的な（スコープ 1 の）直接的排出削減行動による大きな環境負荷の低減があり、排出削減行動に伴う環境価値を一定のプレミアムとして経済価値化することを前提に、削減証書とともに供給する鋼材。

※GX スチールの定義についての詳細は、日本鉄鋼連盟「GX スチールガイドライン」を参照ください。

*2 NSCarbolex Neutral

日本製鉄が実施した追加性のある削減プロジェクトによる GHG (Green House Gas 温室効果ガス) 排出削減量又は CO₂ 排出削減量を組織内でプールし、その削減量を任意の製品に配分して証明書と共に供給する鉄鋼製品であり、一般社団法人日本鉄鋼連盟が制定するガイドラインに準拠しています。

NSCarbolex Neutral を購入したお客様は、証明書に記載の GHG 排出削減量を、お客様が算定する組織レベルの排出量（GHG プロトコル Scope 3 category 1）からの控除及びお客様が算定する製品レベルでの上流排出量からの控除として報告することができると解釈しています。

NSCarbolex Neutral に関する詳細は、日本製鉄のウェブサイトをご覧ください。

<https://www.nipponsteel.com/product/nscarbolex/neutral/>



（参考 1）門司港レトロビール（株）社の概要は下記リンクをご参照ください。

<https://mojibeer.ntf.ne.jp>

以 上

お問い合わせ : <https://www.nipponsteel.com/contact/>